

管理者コンソール > ユーザー管理 >

Oktaと同期

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/okta-directory/>

Oktaと同期

この記事は、OktaディレクトリからBitwarden組織へのユーザーとグループの同期を開始するためのDirectory Connectorの使用方法を説明します。

Okta APIトークンを作成します

ディレクトリコネクタは、ディレクトリに接続するためにOktaが生成したトークンの知識が必要です。次の手順を完了して、Directory Connectorで使用するためのOkta APIトークンを作成および取得します:

1. あなたのOkta Developer Console (<https://yourdomain-admin.okta.com>) から**セキュリティ** → **API** → **トークン**に移動してください。
2. **トークンを作成**ボタンを選択し、トークンにBitwarden専用の名前を付けてください (例えば、`bitwarden-dc`) 。
3. 生成された**トークン値**をクリップボードにコピーしてください。

Warning

Your token value will not be shown again. Paste it somewhere safe to prevent it from being lost.

あなたのディレクトリに接続してください

次の手順を完了して、ディレクトリコネクタをあなたのOktaディレクトリを使用するように設定します:

1. ディレクトリコネクタデスクトップアプリを開きます。
2. **設定**タブに移動してください。
3. **タイプ**のドロップダウンから、**Okta**を選択してください。
このセクションで利用可能なフィールドは、選択したタイプによって変わります。
4. あなたのOkta組織のURLを**組織URL**フィールドに入力してください (例: <https://yourdomain.okta.com>) 。
5. APIトークンの値を**トークン**フィールドに貼り付けてください。

同期オプションを設定する

Tip

When you're finished configuring, navigate to the **More** tab and select the **Clear Sync Cache** button to prevent potential conflicts with prior sync operations. For more information, see [Clear Sync Cache](#).

次の手順を完了して、Directory Connectorを使用して同期する際に使用する設定を構成します:

1. ディレクトリコネクタデスクトップアプリを開いてください。
2. **設定**タブに移動してください。
3. **同期**セクションで、必要に応じて以下のオプションを設定します:

オプション	説明
間隔	自動同期チェック間の時間 (分単位) 。
同期中に無効なユーザーを削除します	あなたのディレクトリで無効にされたユーザーをBitwarden組織から削除するためには、このボックスをチェックしてください。

オプション	説明
現在の同期設定に基づいて既存の組織ユーザーを上書きします	このボックスをチェックすると、常にフル同期を実行し、同期されたユーザーセットにいない場合はBitwarden組織からユーザーを削除します。
2000人以上のユーザーまたはグループが同期することが予想されます	このボックスをチェックしてください、もし2000以上のユーザーまたはグループを同期する予定がある場合。このボックスをチェックしないと、ディレクトリコネクタは同期を2000ユーザーまたはグループに制限します。
ユーザーを同期する	このボックスをチェックして、ユーザーをあなたの組織と同期させてください。 このボックスをチェックすると、 ユーザーフィルタ を指定することができます。
ユーザーフィルタ	同期フィルタ を指定してください。
グループを同期する	このボックスをチェックして、グループをあなたの組織と同期します。 このボックスをチェックすると、 グループフィルタ を指定することができます。
グループフィルタ	同期フィルタ を指定してください。

同期フィルタを指定してください

ユーザーのメールアドレスまたはグループ名に基づいて含めるか除外するために、カンマ区切りのリストを使用してください。さらに、Okta APIは、ディレクトリコネクタのフィルタフィールドで使用される可能性があるユーザーとグループのための限定的なフィルタリング機能を提供します。

フィルタパラメータの使用に関する詳細情報は、Oktaのドキュメンテーションを参照してください。**ユーザー**と**グループ**についてです。

ユーザーフィルタ

メールアドレスによるユーザーの含める/除外する

メールアドレスに基づいて特定のユーザーを含めるか除外するには：

Bash

```
include:joe@example.com,bill@example.com,tom@example.com
```

Bash

```
exclude:joe@example.com,bill@example.com,tom@example.com
```

フィルタと連結する

ユーザーフィルタを**フィルタ**パラメーターに連結するには、パイプ(|)を使用します。

Bash

```
include:john@example.com,bill@example.com|profile.firstName eq "John"
```

Bash

```
exclude:john@example.com,bill@example.com|profile.firstName eq "John"
```

のみフィルターを使用してください

フィルターパラメーターのみを使用するには、クエリの前にパイプ (|) を付けてください。

Bash

```
|profile.lastName eq "Smith"
```

グループフィルター

Note

Syncing nested groups is not supported by Okta.

グループを含む/除外する

名前でグループを含めるか除外する：

Bash

```
include:Group A,Group B
```

Bash

```
exclude:Group A,Group B
```

フィルターと連結する

グループフィルターをフィルターパラメーターと連結するには、パイプ (|) を使用します。

Bash

```
include:Group A|type eq "APP_GROUP"
```

Bash

```
exclude:Group A|type eq "APP_GROUP"
```

のみフィルターを使用してください

フィルターパラメーターのみを使用するには、クエリの前にパイプ (|) を付けてください。

Bash

| type eq "BUILT_IN"

接続をテストする

💡 Tip

同期をテストまたは実行する前に、Directory Connector が正しいクラウドサーバー（例：US または EU）、あるいは自己ホスト型サーバーに接続されていることを確認します。デスクトップアプリまたは CLI を使用して、方法を確認します。

Directory Connectorがあなたのディレクトリに成功裏に接続し、希望のユーザーとグループを返すかどうかをテストするには、**ダッシュボード**タブに移動し、**今すぐテスト**ボタンを選択します。成功した場合、ユーザーとグループは、指定された同期オプションとフィルターに従って、ディレクトリコネクタウィンドウに表示されます。

TESTING

You can run tests to see how your directory and sync settings are working. Tests will not sync to your Bitwarden organization.

[✦ Test Now](#)

Test since the last successful sync

Users

- cap@test.com
- hulksmash@test.com
- ironman76@test.com
- mjolnir_rocks@test.com

Disabled Users

No users to list.

Deleted Users

No users to list.

Groups

- Avengers
 - cap@test.com
 - hulksmash@test.com
 - ironman76@test.com
 - mjolnir_rocks@test.com

Test sync results

自動同期を開始します

一度**同期オプション**と**フィルター**が希望通りに設定されたら、同期を開始できます。次の手順を完了して、ディレクトリコネクタとの自動同期を開始します：

- ディレクトリコネクタ**デスクトップアプリ**を開きます。
- ダッシュボード**タブに移動してください。
- 同期**セクションで、**同期開始**ボタンを選択します。

代わりに、一度だけの**手動同期**を実行するために**今すぐ同期**ボタンを選択することもできます。

Directory Connectorは、設定された**同期オプション**と**フィルター**に基づいて、あなたのディレクトリのポーリングを開始します。

アプリケーションを終了または閉じると、自動同期は停止します。ディレクトリコネクタをバックグラウンドで実行し続けるには、アプリケーションを最小化するか、システムトレイに隠してください。

① **Note**

Teams Starter プランの場合、メンバーは10人に制限されます。10人以上のメンバーを同期しようとする、Directory Connector はエラーを表示して同期を停止します。